

19



現状の GP の SRAM データを確認したい！

19.1	現状の GP の SRAM データを確認してみよう！	19-2
------	----------------------------------	------

19.1 現状の GP の SRAM データを確認してみよう！

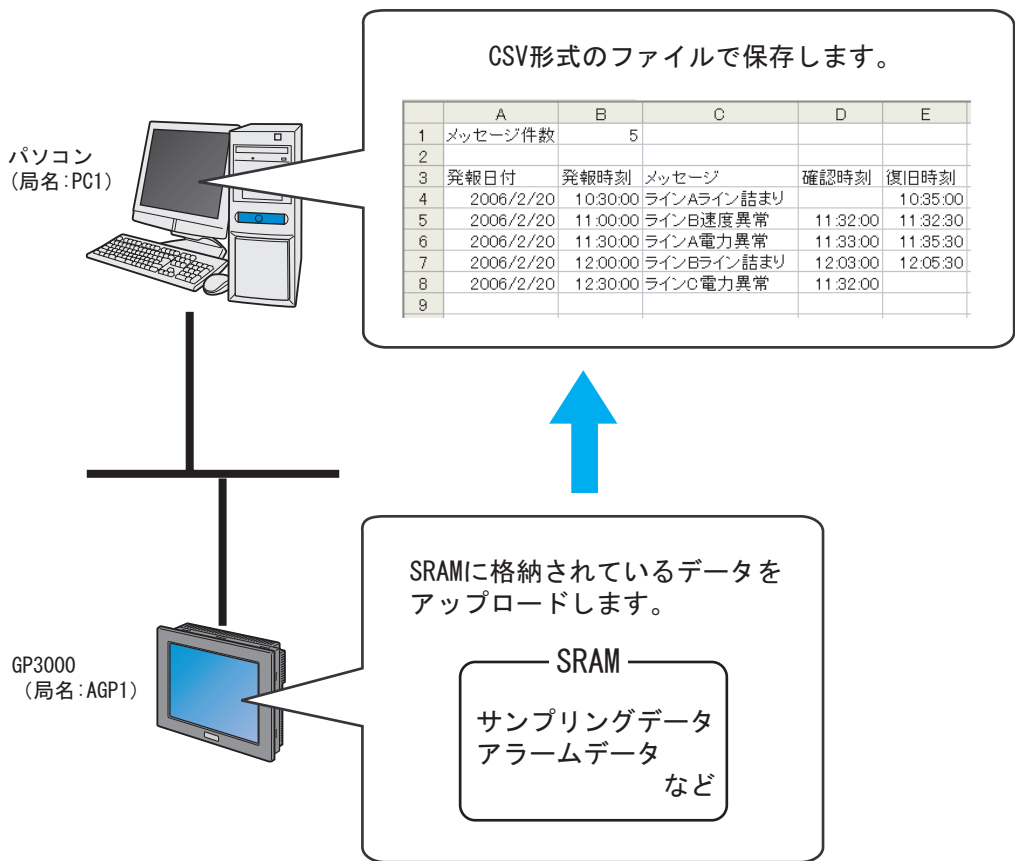
GP の SRAM に格納されているデータを CSV 形式のファイルとしてアップロードすることができます。

ロギングデータやアラームデータなど、さまざまな種類のデータを確認することができます。

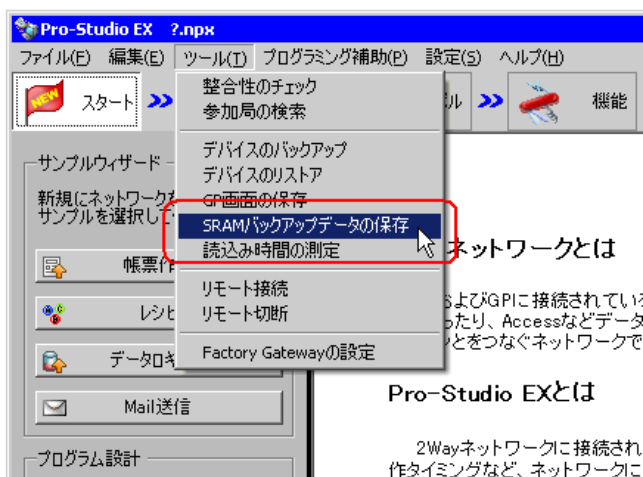
MEMO

- Pro-Server EX 局は、バックアップの対象にはできません。
- GP3000 シリーズおよび WinGP と GP シリーズでバックアップできる SRAM のデータが異なります。詳細は「19.1.2 設定ガイド」をご覧ください。

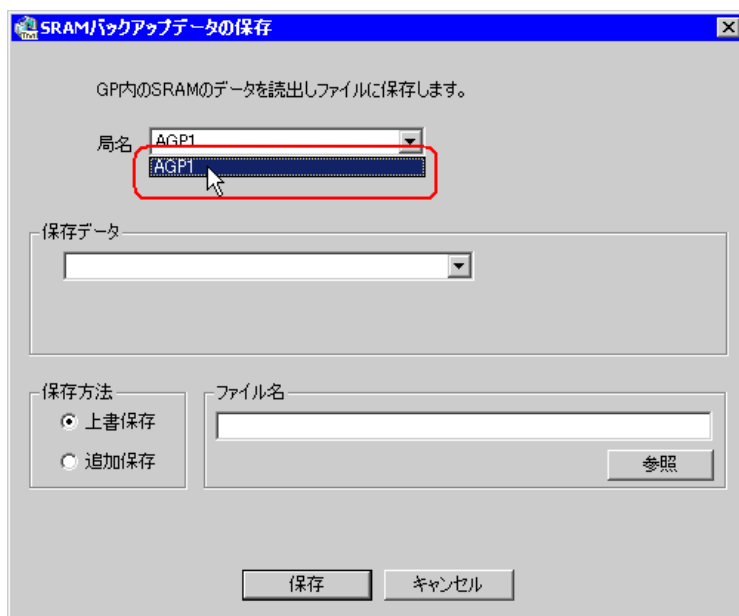
19.1.1 SRAM データをアップロードしてみよう！



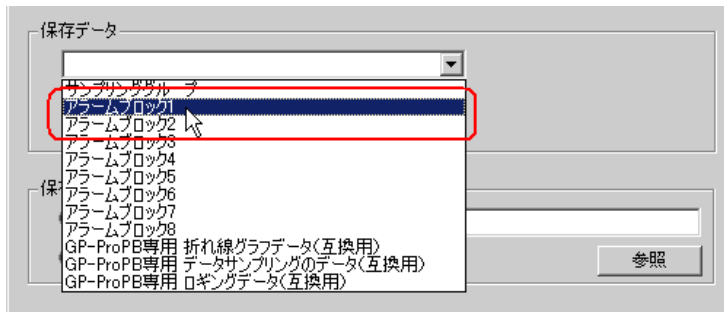
- 1 メニューバーの [ツール] から、[SRAM バックアップデータの保存] をクリックします。



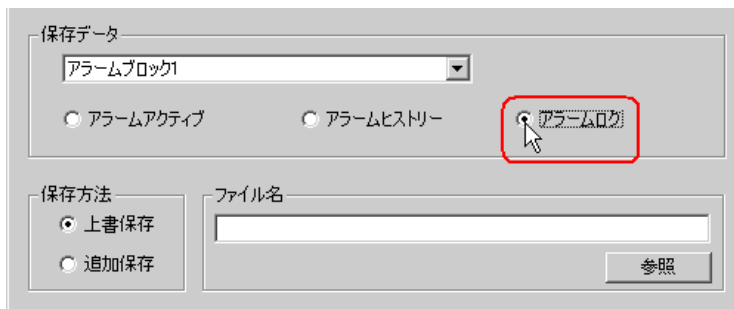
- 2 [局名] のリストボタンをクリックし、データをアップロードする局名「AGP1」を選択します。



- 3 [保存データ] のリストボタンをクリックし、保存データ（例：アラームブロック）を選択します。



- 4 アラームデータの種類を選択します。

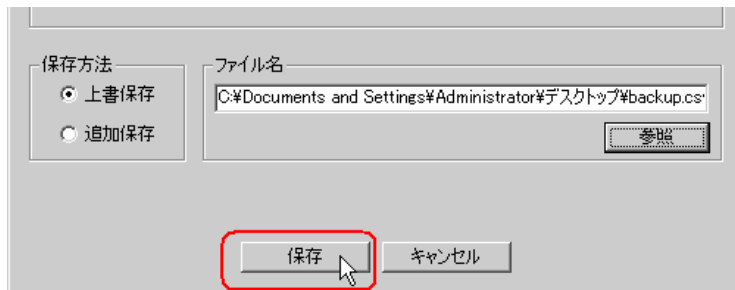


MEMO • 手順3で「サンプリングブロック」を選択した場合は、サンプリング番号を入力します。詳細については、「19.1.2 設定ガイド」をご覧ください。

- 5 [保存方法] で、[上書保存] をチェックします。



- 6 [ファイル名] の [参照] ボタンをクリックし、データを保存する場所とファイル名を設定し、[保存] ボタンをクリックします。



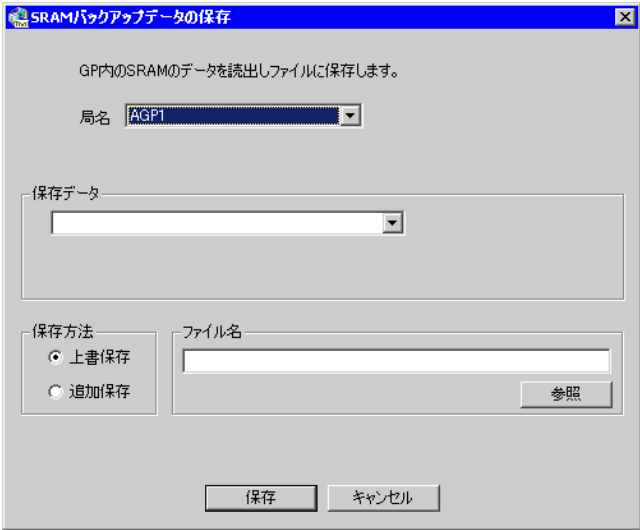
データが正常に保存されると、「保存は正常に終了しました。」というメッセージが表示されます。
[OK] ボタンをクリックすると、処理を終了します。



- MEMO** • 指定したバックアップデータが SRAM にはない場合は、下記のメッセージが表示されます。



19.1.2 設定ガイド



設定項目	設定内容
局名	SRAM バックアップデータを読み出す参加局を選択します。 MEMO リストには、ロード中のネットワークプロジェクトファイルに登録されている参加局が表示されます。

設定項目	設定内容
保存データ	保存するデータの種類を選択します。 MEMO - GP3000 シリーズ局および WinGP 局と GP シリーズ局では、保存データの種類が異なります。 GP3000 シリーズ局および WinGP 局 サンプリンググループ アラームブロック 1～8 GP-ProPB 専用 折れ線グラフデータ（互換用） GP-ProPB 専用 データサンプリングのデータ（互換用） GP-ProPB 専用 ロギングデータ（互換用） GP シリーズ局 ロギングデータ 折れ線グラフデータ サンプリングデータ アラームヒストリーデータ アラームログデータ アラームブロック 1～8 - GP3000 シリーズ局および WinGP 局で『GP-PRO/PB III for Windows』からコンバートしたプロジェクトファイルの折れ線グラフ、サンプリング、ロギングデータをアップロードする場合、該当するデータの「互換用」を指定してください。 [局名] に GP3000 シリーズ局および WinGP 局を選択した場合、[保存データ] の種類により、下記のいずれかの内容を設定します。 < [サンプリンググループ] を選択した場合 > サンプリング番号を、「1」～「64」までの範囲で入力します。 < [アラームロググループ] を選択した場合 > データの種類を選択します。
保存方法	既存のデータファイルに保存する場合の保存方法を選択します。 - 上書保存 データを上書き保存します。新規にファイルを作成する場合、または、既存のデータファイルに今回のデータを上書き保存する場合に選択します。 - 追加保存 既存のデータファイルのデータに、今回のデータを追加して保存します。
ファイル名	データを保存する場所とファイル名を設定します。[追加保存] を選択した場合は、[参照] ボタンをクリックし、既存のファイルを選択します。

